

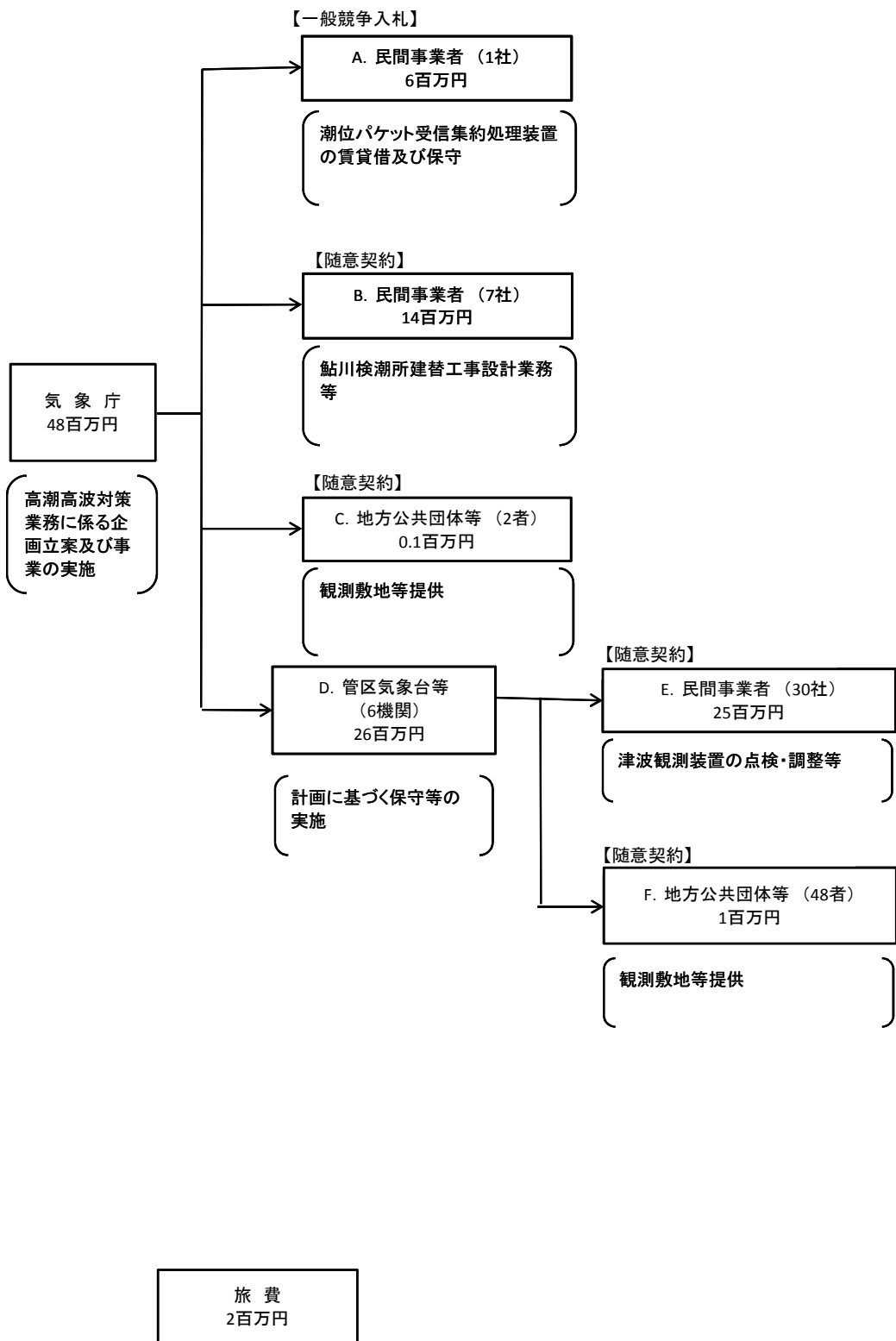
平成24年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	高潮高波対策業務		担当部局	気象庁地球環境・海洋部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和31年度～		担当課室	海洋気象課		課長	矢野 敏彦	
会計区分	一般会計		施策名	10 自然災害による被害を軽減するため、気象情報等の提供及び観測・通信体制を充実する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	気象業務法(第3条、第11条、第13条、第15条他) 災害対策基本法(第8条)		関係する計画、通知等	防災基本計画(昭和38年中央防災会議策定) 海洋基本計画(平成20年閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	沿岸地域における台風時の高潮、高波や地震発生時の津波等による災害の防止・軽減を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	全国70箇所の潮位観測施設における観測データを即時的に収集し、高潮や津波の監視を行うとともに、東南海・南海地震防災のための地殻変動の検知や地球温暖化による海面水位変動の監視に資するデータを取得する。 また、海面水位の上昇による沿岸域の浸水等被害の軽減に資する情報を発表するとともに、地球温暖化に伴う海面水位変動を監視し、海面水位変動監視の国際的な枠組みであるGLOSS(全球海面水位観測システム)にデータを提供する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	187	53	49	50	60	
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	680	10	0	0		
	執行額	867	63	49	50	60		
	執行率(%)	857	62	48				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(23年度)
	地震発生から地震津波情報発表までに要する時間を平成23年度までに3.0分以内(過去3年間の平均)とする。		成果実績	分	3.7	3.8	3.4	3.0
			達成度	%	81	79	88	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	観測地点数		成果実績(当初見込み)	箇所	70	70	70	—
	潮位情報の発表回数		成果実績(当初見込み)	回	186	188	426	—
単位当たりコスト	113 (千円/回)		算出根拠	H23執行額/H23潮位情報の発表回数				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	2	2	・津波観測施設の電源・通信の強化等による維持費の当然増11百万円				
	観測予報庁費	45	56					
	土地建物借料	2	2					
計	50	60						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高潮による災害の防止を図り、また津波の監視を行う事業であり、政策の優先度が高い。 ・広範囲にわたる観測網や高い観測精度が必要であり、また、24時間365日不断観測する必要があるため、国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	利用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・観測機器等の調達に当たっては、できる限り一般競争入札により調達するよう努めている。 ・調達内容を吟味し、コスト縮減に努め、無駄のない予算の執行に努めている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度に老朽化した観測機器と伝送装置、伝送網を更新し、津波や高潮の監視に資する潮位データをより安定して取得できる体制を構築した。また、潮位データの集約拠点を東西に分散し、大規模災害時にも継続して津波、高潮を監視する体制を構築するなど、安定した観測体制の構築に向けた達成度は着実に向上している。 ・高潮の警報・注意報の発表は気象庁のみが実施している(潮位の観測は他機関も実施)。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、沿岸地域における台風時の高潮、高波や地震発生時の津波等による災害の防止・軽減を図るため、潮位を観測し、これらの現象発生時に適時適切な警報等の発表を行っていることから、継続して実施する必要がある。 ・平成23年度は、引き続き競争性の確保等による効率的な調達方法の実施に努めた。 		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	引き続き、調達の競争性を確保しつつ、調達方法の改善を図り、コストの縮減に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	津波観測施設の電源・通信の強化等に伴う維持費の増額。 チームの所見を踏まえ、引き続き、調達の競争性を確保しつつ、調達方法の改善を図り、コストの縮減に努める。		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<ul style="list-style-type: none"> ・観測の概要及び解析結果等については、以下の気象庁ホームページにおいて公開している。 <p> 全国潮位観測情報：http://www.jma.go.jp/jp/choi/ 潮位の予測値：http://www.data.kishou.go.jp/kaiyou/db/tide/suisan/index.php 潮位の観測値：http://www.data.kishou.go.jp/kaiyou/db/tide/genbo/index.php 各月の潮汐：http://www.data.kishou.go.jp/kaiyou/db/tide/gaikyo/index.php 各年の潮汐：http://www.data.kishou.go.jp/kaiyou/db/tide/gaikyo/nenindex.php </p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	497	平成23年行政事業レビュー	474

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.東京センチュリーリース(株)			E.明星電気(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料	潮位/パケット受信集約処理装置の賃借及び保守	6	雑役務費	津波観測装置の点検・調整 等	16
計		6	計		16
B.三洋テクノマリン(株)			F.池尻区区长		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	鮎川検潮所建替工事設計業務 等	9	借料及び損料	名古屋地方気象台赤羽根潮位観測施設敷地借用	0.1
計		9	計		0.1
C.長崎港湾漁港事務所			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料及び損料	長崎検潮所敷地借料	0.09			
計		0.09	計		0
D.東京管区気象台			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	津波観測装置の点検・調整 等	12			
計		12	計		0

支出先上位10者リスト

A

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京センチュリーリース(株)	潮位パケット受信集約処理装置の賃貸借及び保守※	6	2	81.06
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

※ 複数年度契約であって、23年度より前に契約を行ったもの

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三洋テクノマリン(株)	鮎川検潮所建替工事設計業務 等	9	随意契約	
2	明星電気(株)	津波観測装置(父島)の点検調整 等	1.5	随意契約	
3	(株)ソニック	遠地津波観測装置の点検調整	1.5	随意契約	
4	(有)ワンステップ	鮎川検潮所建替工事設計・積算監督業務	1	随意契約	
5	(株)滝口工務店	舞鶴検潮所検潮井戸及び導水管清掃作業	1	随意契約	
6	(株)PGE Language	英文校閲 等	0.01	随意契約	
7	(株)トヨタレンタリース長崎	レンタカーの借上(単価契約)	0.009	随意契約	
8					
9					
10					

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	長崎港湾漁港事務所	長崎検潮所敷地借料	0.09	随意契約	
2	長崎県島原振興局長	口之津検潮所敷地借料	0.002	随意契約	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京管区气象台	津波観測装置の点検・調整 等	12	随意契約	
2	札幌管区气象台	津波観測装置の点検・調整 等	4	随意契約	
3	福岡管区气象台	津波観測装置の点検調整 等	4	随意契約	
4	仙台管区气象台	八戸検潮所撤去作業 等	3	随意契約	
5	大阪管区气象台	津波観測装置点検・調整 等	2	随意契約	
6	沖縄气象台	津波観測装置の点検・調整 等	1	随意契約	
7					
8					
9					
10					

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	明星電気(株)	津波観測装置の点検・調整 等	16	随意契約	
2	個人A	能登津波観測施設電源及び信号ケーブル改修工事	1	随意契約	
3	北日本海事興業(株)	八戸検潮所撤去作業	1	随意契約	
4	(株)スルガコンサル	清水港検潮所水準測量	1	随意契約	
5	(有)山濃測量設計	熊野市遊木津波観測点水準測量	1	随意契約	
6	(株)久永コンサルタント	奄美津波観測施設の一級水準測量	1	随意契約	
7	(株)岩崎	網走検潮所検潮井戸導水管清掃及び導水管応答特性測定補助	0.6	随意契約	
8	北裕建設コンサルタント	稚内検潮所一級水準測量	0.5	随意契約	
9	東洋建設(株)	境検潮所導水管等清掃作業及び設備撤去他作業 等	0.5	随意契約	
10	東和工研(株)	網走検潮所一級水準測量	0.5	随意契約	

F

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	池尻区区长	名古屋地方気象台赤羽根潮位観測施設敷地借用	0.1	随意契約	
2	浜名漁業協同組合	静岡地方気象台舞阪検潮所敷地借用	0.1	随意契約	
3	茨城港湾事務所長	水戸地方気象台大洗巨大津波観測施設建物借用 等	0.1	随意契約	
4	小樽市公営企業管理者	土地 賃借料 小樽津波観測施設(敷地) 等	0.1	随意契約	
5	宮崎県知事	油津検潮所用地借料 等	0.1	随意契約	
6	中部地方整備局	静岡地方気象台清水検潮所敷地及び建物借用	0.1	随意契約	
7	東北地方整備局	仙台新港津波観測施設敷地借用料 等	0.1	随意契約	
8	太良町会計管理者	大浦津波観測施設(港湾施設)用地借料 等	0.1	随意契約	
9	名古屋港管理組合管理者	名古屋地方気象台名古屋港検潮所敷地借用 等	0.05	随意契約	
10	東京都東京港管理事務所	東京管区気象台東京検潮所敷地及び建物借用	0.05	随意契約	